

岩手県観光協会 だより



編集・発行

公益財団法人岩手県観光協会 担当：岩淵
〒020-0045

岩手県盛岡市盛岡駅西通 2-9-1 マリオス 3 階

TEL：019-651-0626 / FAX：019-651-0637

URL：http://www.iwatetabi.jp/

★秋の国際チャーター便歓迎 セレモニー開催

本年度の秋季国際チャーター便につきましては、9月3日(日)からタイガーエア台湾が週2便運航しており、すでに来年3月までの継続運航が決定しておりますが、さらに台湾から中華航空及びエバー航空が、そして香港からドラゴン航空の運航があり、それぞれの初便に合わせて歓迎セレモニーを開催致しました。

中華航空は、10月17日(火)から8便運航され、セレモニーでは、花巻空港国際チャーター便歓迎実行委員会会長(花巻温泉(株)安藤昭代表取締役社長)が挨拶を述べた後、機長、CAに記念品を贈呈しました。中華航空は、この冬もチャーター便を運航することが決定しています。

また10月19日(木)に行つた香港ドラゴン航空の歓迎セレモニーではドラゴン航空に合わせ、龍泉洞の龍ちゃん、泉ちゃんも登場しました。また、乗客には、県産リンゴが振る舞われました。

続いて11月8日(水)と12日(日)にはエバー航空が運航し、初便のセレモニーでは、乗客の代表に記念品を差し上げました。

の運航本数が過去最大となる見込みですが、現在運航しているタイガーエア台湾では、1月17日(水)から、日本からの乗客も搭乗できることとなり、各旅行会社から様々なツアーが発売されています。ぜひこの機会に、台湾を訪れてみてはいかがでしょうか。



香港ドラゴン航空の歓迎セレモニー

★観光客誘致説明会(名古屋・大阪)開催

岩手県観光協会及びいわて観光キャンペーン推進協議会では、大都市圏からの観光客の誘致拡大を図るため、9月の東京会場に続き、11月7日(火)名古屋(名鉄ニューグランドホテル)、11月8日(水)大阪(ホテル大阪ベイタワー)の2会場において、「岩手県観光客誘致説明会」を開催しました。

当日は、名古屋会場が、旅行会社14社37名、本県関係者33団体41名の計78名、大阪

会場が、同13社26名、33団体44名の計70名に参加いただきました。

全体説明会では、「平泉」、「橋野鉄鉱山」の二つの世界遺産をはじめ、県内各地の主な観光資源を紹介したほか、本県の観光客入込状況やバスツアー等運行助成事業の概要など、岩手県の観光の取組みについて説明、また、震災から6年8カ月が経過した三陸沿岸各地の観光トピックスについて、久慈市観光物産協会の貫牛専務理事より、情報提供いたしました。

引き続き開催した商談会では、本県参加者が旅行会社のテーブルを回り、積極的かつ熱心に商談を行ったほか、交流会では、「岩手まるごとおもてなし隊」によるステージパフォーマンスを披露するなど、参加旅行会社に対し、岩手の魅力を発信しました。



個別商談会(大阪会場の様子)

★修学旅行誘致説明会(大阪)開催

近畿地方からの修学旅行の誘致拡大を図るため、11月21日(火)ホテル大阪ベイタワー(大阪市)において、岩手県修学旅行誘致説明会を開催しました。来賓2団体4名、中・高等学校5校8名、旅行会社7社24名、岩手県側25団体43名、計79名が参加しました。

冒頭、当協会教育旅行誘致宣伝部会安藤昭部会長が、「本県では、東日本大震災津波の経験や教訓を、未来を担う子供たちに語り継ぎ、防災意識を高め、尊い命を守っていただくために震災学習を体験学習の柱として提供しているほか、特色ある体験学習メニューを豊富に揃えているので、多くの学校にお出でいただきたい。」と挨拶しました。

全体説明会では、岩手観光ガイド協会竹花敏明理事が、「災害の恐怖を後世に伝える『ぶ』と題して、東日本大震災津波と平成28年台風10号豪雨災害の体験談を交え、災害の恐怖と教訓、復興へ向かう町の様子を伝えました。

また、個別相談会・商談会では、岩手県側参加者が、各施設等の概要を説明しました。

情報交換会では、岩手県商工労働観光部藤澤敦子副部長の挨拶の後、来賓の大府高等学校校外学習研究会柴浩司会長から乾杯のご挨拶をいただき、参加者が和やかに交流を深めました。



岩手県商工労働観光部藤澤副部長あいさつ

★おもてなしの心向上研修会開催

岩手らしい温かいおもてなしの心でお迎えできるよう接遇向上を図る研修会を、12月5日(火)に開催いたしました。

講師から、おもてなしの心を伝える接客マナーのポイント再確認、職場で接客マナーを普及させるための指導法(ティーチング、コーチング)を指導いただきました。

受講者40名が参加し、受講者からは、「実践的で、具体的な事例を交えての講義をしていただいたので、よりわかりやすく聞くことができました。

スタッフを指導する際に、すぐに活用できるので、楽しかったです。」など、高い評価をいただきました。

★「東北プロモーション(台湾)」、「日本東北六県感謝祭(台湾)」参加報告

(台湾)「参加報告

東北におけるインバウンド市場最重要地域である台湾3大都市(高雄・台中・台北)において、12月4日(月)～6日(水)、観光事業者を対象とした「東北プロモーション」(主催・東北ブロック広域観光振興事業推進協議会)が開催され、本県から30名を超す観光関係者が参加しました。

台北会場では、現地の旅行会社等の参加者が180名を超え過去最高を記録するなど東北への関心の高まりが感じられました。

また、12月8日(金)～10日(日)、一般消費者を対象とした「日本東北六県感謝祭」(主催・日本東北六県感謝祭実行委員会)が台北市で開催されました。このイベントは、平成26年度より継続開催されており、これまで、東日本大震災津波復興支援の「感謝」を伝えてきましたが、4年目の今回は、次のステップへのスタートとして、「東北を楽しむ」ことを呼びかけ、東北地

域への訪日旅行者拡大を目的として開催されました。本県からは、「山田境田虎舞」、「岩手まるごとおもてなし隊」、わんこきょうだいの「そばっち」がメインステージに出演し、台湾の皆様の拍手喝采を浴びました。また、「わんこそば大会」を開催し、会場を大いに盛り上げました。

このほか、岩手県(観光課)出展ブースでは、台湾といわて花巻空港との冬期プログラムチャーター便の紹介をはじめ、台湾の皆様にも本県の観光PRを行いました。



山田境田虎舞

★「いわて産直市」参加報告

東京都上野駅中央改札グラウンドコンコースにて「いわて産直市」が12月14日(木)から12月16日(土)日まで3日間開催されました。観光PRブースでは「サツパ船」の展示の他、「世界遺産「平泉」、「橋野鉄鉱山」や温泉、雪まつり、グルメ等のパンフレットを設

置し、岩手県出身者や岩手ファン、海外からの旅行者などにもお立ち寄り頂きました。イベントステージでは1日4回、「岩手まるごとおもてなし隊」が歌とさんさ踊りを披露し、最終日の16日(土)には花巻市の鍋倉鹿踊保存会による鹿踊(ししおどり)が「わんこきょうだいのそばっち」と共に、会場を盛り上げました。

産直市ブースでは岩手県の旬の野菜や果物の他菓子類、農水産加工品、スイーツ、地酒、ワイン、工芸品等が販売され、連日レジに列が出来る程多くの方々が賑わいました。



観光PRブース

★ラグビーワールドカップ2019の観戦チケットが発売になります!

岩手・釜石会場の2試合を観戦できるチケット「スタジアムパック(オリジナルグッズ付)」や、「観戦チケットの岩手県民先行発売の詳細が発表になりました。

一生に一度となるかもしれないこの機会にチケットを手に入れ、ラグビー世界王者を決定する大会を観戦しながら、県民一丸となって大会を盛り上げましょう!
「ラグビーワールドカップチケット」で検索!

★主な行事予定(3月まで)

- 1月
 - 19日・台湾からの国際チャーター便歓迎セレモニー(花巻市・いわて花巻空港)
 - 19日・教育旅行誘致宣伝部会第2回幹事会(盛岡市・岩手県観光協会)
 - 31日・韓国観光商談会(韓国・ソウル市)
 - 31日・観光客誘致説明会(仙台市・仙台国際ホテル)
- 3月
 - 8日・賛助会員全員協議会(盛岡市)
 - 16日～18日・大阪モーターサイクルショー出展(大阪府・インテックス大阪)
 - 20日・第2回理事会(盛岡市・岩手県観光協会)
 - 23日～25日・東京モーターサイクルショー出展(東京都・東京ビックサイト)